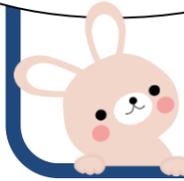


こどもとしゃかんだより 9月号



2023.9.1 発行

9がつの
テーマえほん



よぞらをみあげて

月	火	水	木	金	土	日
				1 ☆	2 本 おはなし会	3
4 休館日	5	6	7 ちゃいるど たいむ	8 ☆	9	10
11 休館日	12	13	14 笑顔 ちゃいるど/ わらべうた/ おひざ	15 ☆	16 本 おはなし会	17
18 休館日 敬老の日	19	20	21 ちゃいるど たいむ	22 ☆	23 秋分の日	24
25 休館日	26	27	28 笑顔 ちゃいるど/ わらべうた/ おひざ	29 ☆	30	

☆の日は、19時まで開館しています

9月から、毎週木曜日は「ちゃいるどたいむ」

8月に、夏休みイベントとして行った「ちゃいるどたいむ」を9月以降も毎週木曜日に実施します！ちょっとにぎやかになって大丈夫。親子でゆっくり図書館でお過ごしください。

また、子ども行事を下記のとおり変更します。

どなたでもお気軽にご参加ください♪

○わらべうたの時間 (0歳から親子で)
毎月第2・第4木曜日 午前10時30分～

第4木曜日が増えました！

○おひざにだっこの絵本の時間 (2歳から親子で)
毎月第2・第4木曜日 午前11時～

※申込みは不要です



「ぼく、お月さまとはなしたよ」(Eアツ)

フランク アッシュ//え・ぶん 山口 文生//やく 評論社

あるよる、クマくんは お月さまに たんじょうびのおくりものをしていとかんがえました。でも、お月さまの たんじょうびって いつだろう？

ほしいものは なんだろう？クマくんは、お月さまにきいてみよう、川をわたり、森をぬけ、山をのぼっていきました。



「つきのぼうや」(Eオル) スパング オルセン//さく・え

やまのうち きよこ//やく 福音館書店

そらのうえの おつきさまは、いけのなかにみえる もうひとりのおつきさまがきになって しかたがありません。そこで、つきのぼうやに

「あのつきを つれてきてくれないか」と たのみました。つきのぼうやは、ほしをけとばしたり、わたぐもをつきぬけたりしながら、いけのなかの おつきさまのところへ おりていきます。

「おやすみ、わにのキラキラくん」(Eスト)

カズコ ストーン//さく いぬい ゆみこ//やく 福音館書店

わにのアリゲーは、よぞらの ほしをつなげて わにの かたちをつかってキラキラくんと なまえをつけました。すると、キラキラくんが うごきだして「おなかが すいているんだ」といきました。アリゲーが ほかのほしをつなげてパンケーキやさかなやバナナをつくらせると、キラキラくんはそらから おりてきました。



～ほかにもいろいろ～

『おつきさまこんばんは』(E2-Eハヤ) 林 明子 // さく・え 福音館書店

『パパ、お月さまとって!』(Eカル) エリック=カール // さく もり ひさし // やく 偕成社

『14 ひきのおつきみ』(Eイワ) いわむら かずお // さく 童心社



はなちゃん りんごを たべたいの

はなちゃん

♪はなちゃん



おはなしのほんだな



1・2・3年生 「草はらをのぞいてみればカヤネズミ むけ

日本にっぽんでいちばんちい小さなネズミものがたりの物語」(KE5 489.47)
ゆうき えつこ // ぶん 福田 幸広 // しゃしん 小学館

カヤネズミは、体長6センチメートルの日本たいちようでいちばん小さなネズミ
です。前歯まえばで細くさいた草ほそを編んで、5時間かけてまんまるなボールの
かたちをした巣をつくと、その中で 子どもをうみます。
お母さんカヤネズミのくらしや、子育てのようすがわかります。



4・5・6年生 「シャイローがきた夏」(K933.7 ネイ) むけ

フィリス・レイノルズ・ネイラー // 著 さくまゆみこ // 訳
あすなろ書房

マーティが散歩中に出会ったビーグルの子犬。飼い主のジャドから
ひどい目にあっているようで、人におびえる様子を見たマーティは
子犬にシャイローと名づけて、秘密ひみつで世話をしはじめます。
マーティは、ジャドからシャイローを買い取ろうとお金をかせごうと
しますが……。

シリーズに『シャイローと歩く秋』があります。



パパ・ママ・先生へ

よみきかせにおすすめの絵本

「いるいるだあれ」(E1-E17) 岩合 日出子 // ぶん 岩合 光昭 // しゃしん
福音館書店

体ががっしり、頭にツノ2本、しっぽをやさしく振っているのは
だあれ？動物のシルエットで、名前を当てていく写真絵本です。
他にも『おきたらごはん』や『からだがかゆい』などのシリーズが
あります。2歳くらいから。



「スージーをさがして」(E71) バーナディン クック // ぶん
まさき るりこ // やく 降矢 なな // え 福音館書店

そろそろ夕ご飯の時間。でも、スージーの姿が見えません。
鳥小屋を探しても、スージーはいません。遊び小屋にもリンゴ畑にも
いないのです。探しに行った兄弟も一人ずついなくなり、とうとう
お母さんが、牛小屋のはしごを上っていくと……？



○新刊図書ピックアップ!○ ～8月にあたらしく入った本～

- 「黒ネコジェニーのおたんじょうび」(Eアヴ)
エスター アベリル // さく 石津 ちひろ // やく 好学社
- 「そらうみ」(Eハギ) 富安 陽子 // ぶん はぎの たえこ // え 講談社
- 「まこが、おねえちゃんになった日!」(K 913.6 カワ)
かわしま えつこ // さく 高橋 和枝 // え 童心社
- 「猫丸神社のひみつ」(K 913.6 ニシ)
西村 友里 // 作 ゆーち みえこ // 絵 国土社
- 「どこを食べているの?くだもの」(KC2 625) 藤田 智 // 編著 汐文社
- 「給食が教えてくれたこと 「最高の献立」を作る、ぼくは学校栄養士」
(KC3 374.94) 松丸 奨 // 著 くもん出版
- 「犬のまほうのはいしゃさん 「ちにた」がいればこわくない」(KD1 497.7)
今西 乃子 // 著 浜田 一男 // 写真 サカイ ノビー // 絵 ポプラ社
- 「恐竜の学校」(KF4 457.87) 小林 快次 // 監修 ニュートンプレス

ほかにもたくさんあたらしい本が入っています。

気になる本があったら、図書館としよかんの人にきいてみてくださいね♪